

平成29年度工場排水水質検査結果

不二ライトメタル㈱

採水日	5月19日	7月14日	9月8日	11月9日	1月18日	3月9日	協定基準
採水時間	10:22	14:20	19:09	10:06	15:37	19:00	
水温	29.0	34.5	34.0	21.8	18.0	18.2	—
pH	7.5	7.6	7.2	7.5	7.2	7.3	5.0~9.0
SS	1未満	2	2	1	2	1	40以下
COD	2	4	2	2	3	3	25以下
ノルマルヘキサン抽出物質	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	5以下

株式会社LIXIL

採水日	5月19日	7月14日	9月8日	11月9日	1月18日	3月9日	協定基準
採水時間	11:09	15:38	19:34	10:26	15:19	19:22	
水温	25.0	29.3	34.0	22.5	17.0	19.5	—
pH	7.4	7.2	7.3	7.1	7.2	7.2	5.9~9.0
SS	1未満	1	1未満	1未満	6	1未満	40以下
COD	6	6	4	7	9	6	25以下
ノルマルヘキサン抽出物質	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	5以下

株式会社 イデックスクラリティー

採水日	5月19日	7月14日	9月29日	11月16日	1月26日	3月2日	協定基準
採水時間	10:51	15:23	10:42	15:35	10:24	15:40	
水温	27.5	28.0	27.3	26.0	25.5	25.0	—
pH	7.6	7.5	7.7	7.7	7.9	7.9	5.8~8.6
SS	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	40以下
BOD	2	1	1	2	1未満	1	25以下
ノルマルヘキサン抽出物質	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	5以下

荒尾鉄工団地協同組合

採水日	5月19日	7月14日	9月29日	11月16日	1月26日	3月2日	協定基準
採水時間	10:03	15:10	10:07	15:08	10:53	15:14	
水温	21.1	27.0	23.5	15.0	5.5	11.5	—
pH	7.4	7.3	7.2	7.4	7.8	7.0	5.8~8.6
SS	4	5	7	13	17	6	30以下
BOD	1	1未満	1未満	1	4	2	20以下
全クロム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ノルマルヘキサン抽出物質	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	2以下

九州オーエム 株式会社

採水日	5月19日	7月14日	9月29日	11月16日	1月26日	3月2日	協定基準
採水時間	11:21	15:50	10:49	15:42	10:32	15:50	
水温	21.0	25.3	23.3	17.5	9.5	13.0	—
pH	7.3	7.2	7.1	7.9	7.4	7.5	5.0~9.0
SS	3	3	4	3	4	5	40以下
BOD	1未満	1未満	1未満	1未満	2	1未満	25以下
ガミウム	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下
シアン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.1以下
鉛	0.001	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.05以下
六価クロム	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.05以下
ノルマルヘキサン抽出物質	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	5以下

ジャパン マリンユナイテッド株式会社有明事業所

採水日	5月19日	7月14日	9月29日	11月16日	1月26日	3月2日	協定基準
採水時間	10:39	16:07	10:29	15:22	10:12	15:28	
水温	20.0	26.3	24.0	19.3	12.0	13.0	—
pH	7.0	7.2	7.4	7.3	7.6	7.6	5.0~9.0
SS	1未満	14	1	3	1未満	18	40以下
BOD	2	2	2	2	2	6	25以下
COD	8	8	10	8	5	21	25以下
ノルマルヘキサン抽出物質	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	5以下
窒素	21	6未満	10	27	13	29	120以下
燐	2.9	0.9	1.5	3.1	1.7	3.6	16以下

【検査項目の説明】

項目	内 容
pH	「水素イオン濃度」といい、酸性・アルカリ性の程度を表す言葉です。 pH7が中性。pH7より小さければ酸性、大きければアルカリ性です。
SS	「浮遊物質」といい、水中での粒径2mm以下の物質が多いと透視度が下がり藻類の光合成を阻害します。 また、汚濁の進んだ水では有機態のSSの比率が高くなり、生態系に大きな影響を与えます。
BOD	「生物学的酸素要求量」といい、水中の微生物が有機質を分解するのに必要な酸素量のことです。 その量が多いときは溶存酸素量が少なく、腐敗性物質が多いことを意味します。
COD	「化学的酸素要求量」といい、水がどの程度汚れているかがわかります。 数値が高いと水中の酸素を消費する物質が多くあるということで、工場又は生活排水などで汚れているということです。
鉛(Pb)	めっき、無機化学、金属製品、電気機器、鉱業等の工場から排出され、長期間の摂取によって体内に蓄積され、 中毒を起こす。食欲不振、頭痛、けいれん等の症状を起こします。
全クロム(T-Cr)	めっき、機械、金属製品等の工場から排出される六価クロムおよび三価クロムの両方のことをいいます。 三価のクロムはほとんど人体への影響はありません。一般的に全クロムの数値が高ても、六価クロムの値が低ければ、主に三価クロムを含んでいることになり、 直接人間の健康に与える影響は低いということです。
カドミウム(Cd)	金属精錬、非鉄金属処理等の工場から排出されます。毒性は強く、中枢神経を麻痺させ、最後には筋肉麻痺が起こる。また、肝、腎臓障害や粘膜刺激、肺気腫等 を起こすこともあります。
シアン(T-CN)	めっき、鉄鋼、金属製品等の工場からシアン化合物として排出されます。酸化しやすいことから急性中毒によって、頭痛、めまい、けいれん、意識障害、体温下降など を引き起こし、死に至ることがあります。
n-ヘキサン抽出物質 (鉱油類含有量)	試料を微酸性とし、ヘキサン抽出を行った後、約80℃でヘキサンを蒸発させた時に残留する物質をmg/Lで表したものを言います。主として鉱物油および動植物油 量が測定されます。この数値が高いと水は何らかの油で大きく汚染されていると考えられます。